

知床しゃりブランド認証基準

(知床しゃりブランド認証要綱第3条第1項に係る認定基準)

「知床しゃりブランドの認証は、基本事項に合致した申請商品について、5つの認証基準①物語性（商品コンセプト）、②独自性、③信頼性、④市場性、⑤将来性を総合的に勘案して決めるものとする。」

1. 基本事項

(1) 申請者

斜里町内に住所（事業所にあつては製造場所）を有すること

(2) 申請商品

①農林水産物：原則として町内で栽培、飼育又は採取（以下「生産」という。）されたもの

②加工品・調理品等：原材料となる農林水産物は、主として町内で生産されたものであり、かつ、町内で製造されたもの。

ただし、町内で製造加工できない場合は、事前に運営委員会に理由書を提出し承認を受けるものとします。

2. 認定基準

(1) 物語性（商品コンセプト）【次の全ての事項を満たすものであること】

①斜里町の自然や文化、伝統等の特性を踏まえ、知床地域に対するイメージの向上に繋がる物語性があるもの

②生産、製造等において、環境に配慮した取り組み又は自然条件や自然が持つ機能の活用がなされているもの

(2) 独自性【次のいずれかの事項に該当するものであること】

①斜里町以外では生産、製造されていないもの

②他の地域で生産、製造される類似の商品と比較して、品質、食味、機能や価値等の面で特筆すべき点があるもの

③特許、実用新案、意匠登録、商標登録等の知的財産権の取得（出願）、又は、他にはないユニークな取り組みがなされているもの

(3) 信頼性【次の全ての事項を満たすものであること】

①生産・製造過程の情報を正しく公開することができる体制が整っていること。

②高い品質と安全性を保証し維持・向上するため、生産、製造過程での技術的裏付けや流通過程での信頼性のあるシステム等が整っていること。

③関係法令の表示基準を遵守しているもの

④知床しゃりブランド食品衛生基準を満たしていること

(4) 市場性

安定的に供給できる体制が整っており、町内外に販売拠点を有しており、消費者が容易に入手できること

(5) 将来性

商品に対する今後の事業展開に明確なビジョンが示されており、申請者の経験や実績、又は今後の事業展開への意欲等から判断して、将来にわたり安定的・継続的な生産・販売が見込まれ、知床地域に対するイメージ向上への貢献が期待できること